

食品ロボット実証ラボ（ロボラボ）の開設

Establishment of Food Robot Demonstration Laboratory

製品技術部 井川 久・川島 圭太
情報システム部 今岡 広一

■支援の背景

北海道にロボット導入を促進するためには、ロボットシステムを構築するシステムインテグレーター（以下、SIer：エスアイアー）や生産技術者を保有する企業を増やしていく必要があります。これまで、北海道には道内企業の技術者がロボットの操作技術を習得するためのロボットSIer育成拠点はありませんでした。そこで、食品製造業に特化したロボットセンターとしては全国初となる、「食品ロボット実証ラボ（以下、ロボラボ）」を当场に開設し、実際の食品製造現場を想定した実践的な研修「食ロボSIer育成研修」を開催しました。

■支援の要点

1. 産業用ロボット3機種、人協働ロボット2機種、3Dプリンターの導入
2. ロボットやセンサを用いた研修、「食ロボSIer育成研修」の開催



■支援の成果

1. 食品製造業で人手を要している移載・選別・箱詰め作業に対応するために、スカラー型や垂直多関節型などの産業用ロボット、人と協働で動作させることが可能な人協働ロボット、ロボットハンドの試作に活用可能な3Dプリンターなどを導入しました。
2. 実際の食品製造現場を想定した実践的な研修「食ロボSIer育成研修」を開催し、道内SIerの人材育成を行うとともに、新たな事業展開を目指す企業に対して、ロボットの基礎的な知識から現場で応用するセンサ技術などの習得を支援しました。